

佐賀県感染症発生動向調査速報

平成17年第15週 平成17年4月11日(月)～平成17年4月17日(日)

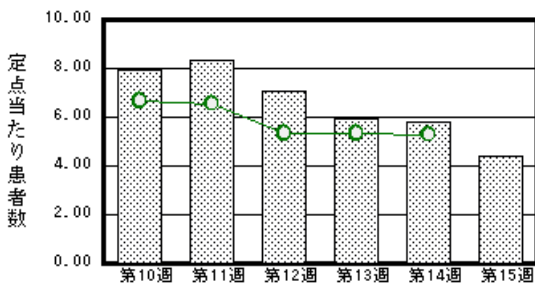
<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

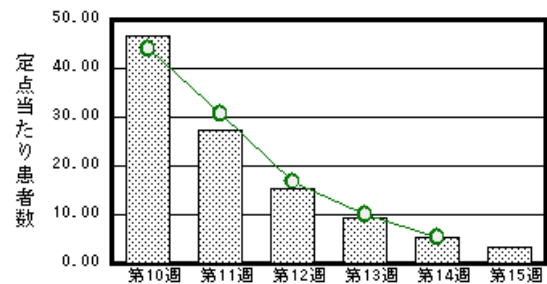
注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(112名) 感染性胃腸炎(101名) 流行性耳下腺炎(49名)
水痘(41名) 突発性発しん(32名)
- 【インフルエンザ】患者報告数が減少しました(190→112名)。
- 【感染性胃腸炎】患者報告数が減少しました(133→101名)。4月18日に病原体定点より提出された検体からロタウイルスが検出されました。ロタウイルスについて詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。
<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/rota/index.html>

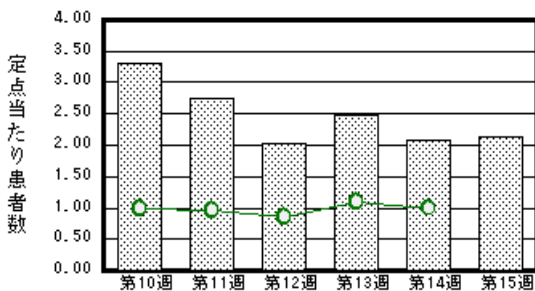
感染性胃腸炎



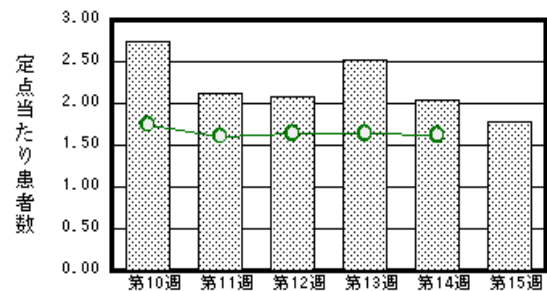
インフルエンザ



流行性耳下腺炎



水痘



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報 (DWR) 2005年第13週号 (3月28日～4月3日) 要点

・ 発生動向総覧	< 第13週 > マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向
・ 注目すべき感染症	< インフルエンザ > 第13週の全国レベルの定点当たり報告数は9.99で、第9週のピーク以降は大幅な低下が続いている
・ 病原体情報	インフルエンザウイルス2004/05シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2004/05シーズン
・ 速報	レプトスピラ症 (2003年11月5日～2005年4月7日現在) / 同一検体から複数のウイルスが検出された感染性胃腸炎の散発事例 - 千葉市
・ 海外感染症情報	アンゴラでのマールブルグ病流行 - 更新 / スーダンでの髄膜炎疾患 - 更新 / スーダンとチャドでの髄膜炎疾患
・ 感染症の話	< 今週はお休みです >

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症 (佐賀県)

今週の届出はありませんでした。

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成17年第15週 平成17年4月11日 (月)~平成17年4月17日 (日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第14週)	
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	30 2.31	25 5.00	8 2.67	20 4.00	29 3.22	112 3.20	190 5.43	24589 5.24	
小児科 (23)	RSウイルス 感染症								60	
	咽頭結膜熱	1 0.13	2 0.67				3 0.13	3 0.13	449 0.15	
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	6 0.75	6 2.00	3 0.75	1 0.33	5 1.00	21 0.91	24 1.04	2908 0.96	
	感染性胃腸炎	19 2.38	31 10.33	17 4.25	15 5.00	19 3.80	101 4.39	133 5.78	16126 5.30	
	水痘	12 1.50	10 3.33	7 1.75	2 0.67	10 2.00	41 1.78	47 2.04	4936 1.62	
	手足口病	6 0.75	12 4.00	1 0.25	1 0.33		20 0.87	9 0.39	433 0.14	
	伝染性紅斑	1 0.13	14 4.67	1 0.25			16 0.70	23 1.00	754 0.25	
	突発性発しん	5 0.63	8 2.67	11 2.75	5 1.67	3 0.60	32 1.39	30 1.30	1937 0.64	
	百日咳								20 0.01	
	風しん								18 0.01	
	ヘルパンギーナ	4 0.50					8 1.60	12 0.52	3 0.13	268 0.09
	麻しん (成人 麻しんを除く)								6 0.00	
	流行性耳下腺炎	15 1.88	12 4.00	2 0.50	11 3.67	9 1.80	49 2.13	48 2.09	3054 1.00	
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								12 0.02	
	流行性角結膜炎							1 0.25	391 0.61	
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								2 0.00	
	無菌性髄膜炎	2 1.00					2 0.29		14 0.03	
	マイコプラズマ肺炎					1 1.00	1 0.14	2 0.29	85 0.18	
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								9 0.02	
	成人麻しん									

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は13週分 (患者報告数)である。

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成17年第15週 平成17年4月11日(月)~平成17年4月17日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科 基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満	1	6ヶ月未満				1	4			2						6ヶ月未満								
12ヶ月未満	1	12ヶ月未満				12	4	2	1	27			3		1	12ヶ月未満								
1歳	5	1歳				36	4	4	1	3			3		6	1歳				1				
2歳	11	2歳		2	3	13	13	10	1				4		5	2歳								
3歳	10	3歳			2	9	9						1		12	3歳								
4歳	9	4歳			4	7	3	3	5				1		9	4歳								
5歳	8	5歳			3	3	3	1	1						4	5歳					1			
6歳	1	6歳			3	6			3						4	6歳								
7歳	5	7歳			4	3	1		3						3	7歳								
8歳	7	8歳		1		3										8歳								
9歳	1	9歳			1	2									2	9歳								
10歳~14歳	19	10歳~14歳			1	4			1						3	10歳~14歳								
15歳~19歳	2	15歳~19歳				1										15歳~19歳								
20歳~29歳	9	20歳以上				1										20歳~29歳				1				
30歳~39歳	4															30歳~39歳								
40歳~49歳	2															40歳~49歳								
50歳~59歳	3															50歳~59歳								
60歳~69歳	2															60歳~69歳								
70歳~79歳	4															70歳以上								
80歳以上	8																							
合計	112	合計		3	21	101	41	20	16	32			12		49	合計				2	1			
前期計	190	前期計		3	24	133	47	9	23	30			3		48	前期計		1			2			
当期間/前	0.59	当期間/前	***	1	0.88	0.76	0.87	2.22	0.7	1.07	***	***	4	***	1.02	当期間/前	***		***	***	0.5	***	***	
増減数	-78	増減数			-3	-32	-6	11	-7	2			9		1	増減数		-1		2	-1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

